

赤坂



野口俊明 (56)

- ① 合併に期待された、効率的な行財政運営、広域的な視点に立ったまちづくりの展開を基本に調和と活力のあるまちづくりを考えていきたい。
- ② 感謝の気持ちを忘れぬこと。山・川・海が好き。

赤松



椎木学 (56)

- ① 昭和の合併から50年、新しい町が誕生しました。人・町・行政には個性と歴史があります。お互いを尊重し補完しあってこそ、信頼感・一体感が生まれ、新しい発展が望めます。新大山町に求められるものです。その想いで議員活動をしています。
- ② 子年の56歳です。大山町の西端、赤松で農業。孫と一緒に7人家族。5期目になります。

小竹



二宮淳一 (66)

- ① 合併協に席をおいた者の1人として、また新町まちづくり調査特別委員長として、住民相互が真に心のふれあう公正・公平な政治を目指します。
- ② 学業を終えて銀行に勤務。後に緑化事業に転身。55歳で議員となり通算4期。旧大山町に生れ、旧名和町で生活、合併により故郷に帰った思いです。残りの人生を故郷発展に捧げたい。

押平三区



西山富二郎 (70)

- ① 個性のある自慢話しのできる生き生きとした町を実現すること。行政は国・県に向けていた姿勢を住民に向け、「みんなで考えて行う行政」へ転換すること。これが結集されて国全体の繁栄に結びつくと想う。
- ② 人の値うちを生まれた所できめてはいけない。人権を拡大する行政の推進を使命とする。国体相撲の部 出場6回

旧奈和



荒松廣志 (57)

- ① 合併して良かったと言う声が一人でも多くの町民から聞く事の出来る町になる様努力していきたい。
- ② 何事にもストレート勝負。

中林



沢田正己 (78)

- ① 旧町と新町のかけ橋を築くために微力を尽くす。健全な財政、人権施策、同和教育の推進、産業の振興、梨農家の育成、ひたすら故郷を愛する。
- ② 4人家族。梨・米づくり農家。

- 選挙管理委員補充員**
- 第1順位 古志 公さん (安原)
  - 第2順位 高見照男さん (塩津)
  - 第3順位 細谷恵子さん (古御堂)
  - 第4順位 金田英樹さん (長田)



杉原 潔さん (御来屋8区)



金田満邦さん (上中高)



当別当 栄さん (束積)



選挙管理委員 野口駒治朗さん (上木料)

6月定例議会において、新町の選挙管理委員4名及び同補充員4名を選任しました。

**選挙管理委員を選任**